

一般社団法人 日本老年歯科医学会 2017（平成 29）年度定時社員総会議事録

日時：2017年6月15日（木）17：10～18：00

場所：名古屋国際会議場 第2会場（白鳥ホール北）

I. 開会の辞

羽村副理事長より開会の辞が述べられた。

II. 理事長挨拶

櫻井理事長より、学術大会が盛会なことに対し謝意が述べられた。また、慎重な審議をお願いしたい旨、挨拶があった。

III. 定足数の確認〔定款第 42 条、社員現在数（199 名）の過半数〕

佐藤総務担当理事から、委任状提出および出席者数、計 182 名により本会の定足数が満たされている旨、確認された。

IV. 議長の選任（定款第 41 条）

角 理事が選出された。

V. 協議事項

第 1 号議案 議事録署名人の選出に関する件〔定款第 44 条〕

定款に則り、角議長とともに、議事録署名人として櫻井理事長、羽村副理事長が選出された。

第 2 号議案 名誉会員の承認に関する件〔定款第 7 条（2）〕

櫻井理事長より説明があり、砂川 元先生の推薦が承認された。

第 3 号議案 2016（平成 28）年度事業報告及び収支決算に関する件〔定款第 38 条（4）〕

佐藤理事より事業報告、那須理事より収支決算の説明があり、山根監事より監査報告の後、承認された。

第 4 号議案 2017（平成 29）年度事業計画及び収支予算に関する件〔定款第 38 条（3）〕

櫻井理事長より事業計画、那須財務担当理事より収支予算の説明があり、承認された。

第 5 号議案 その他

特になし。

VI. 報告事項

1. 理事長報告

櫻井理事長より、「閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2017（骨太の方針 2017）」の中に歯科関連の記載がある旨、報告があった。

2. 総務報告

佐藤総務担当理事より、会員数や認定制度認定者数の動向、および規定の修正などの平成 28 年度総務活動内容について報告があった。

3. 学術報告

水口学術担当理事より、「高齢期における口腔機能低下—学会見解論文 2016 年度版—」が掲載され報道発表、報道説明会を開催した旨、脳卒中 WG が活動中である旨、第 27 回学術大会、第 23 回日本歯科医学会でシンポジウムを開催した旨、「高齢期における口腔機能低下—学会見解論文 2016 年度版—」の英文化をしている旨、学術大会におけるコンテンツを計画している旨、報告があった。

4. 編集報告

深山編集担当理事より、資料に基づき順調に発刊されている旨、平成 29 年度も 4 号の刊行を予定している旨の報告があった。また、会員各位に活発な投稿のお願いがあった。

5. 財務報告

那須財務担当理事より、平成 28 年度活動状況について説明があり、役員外（会員）および非会員の学会事業にともなう旅費支弁の調整を行った旨、報告があった。また、平成 29 年度活動計画として 30 周年記念事業に向けた資金について報告があった。

6. 各種委員会報告

佐藤総務担当理事より、資料に基づき一括して報告があった。

- 1) 教育問題検討委員会
- 2) 社会保険委員会
- 3) ガイドライン委員会
- 4) 在宅歯科医療検討委員会
- 5) 摂食嚥下リハビリテーション委員会
- 6) 国際渉外委員会
- 7) 広報委員会
- 8) 研修委員会
- 9) 学術用語委員会
- 10) 歯科衛生士関連委員会
- 11) 認定制度委員会
- 12) 認定資格検討委員会
- 13) 研修機関認定委員会
- 14) 認定試験実施委員会
- 15) 専門医試験問題作成委員会
- 16) 多職種連携委員会
- 17) 支部組織・地域保健医療福祉検討委員会
- 18) 学会間連携委員会
- 19) 表彰委員会
- 20) 規程委員会
- 21) 倫理委員会
- 22) 倫理審査委員会
- 23) 利益相反委員会

7. 日本歯科医学会報告

櫻井理事長より、専門分科会に 2 学会が認定された旨、次年度から再チェックが始まる旨、プロジェクト研究費申請に応募した旨、報告があった。

8. 日本歯科医学会連合報告

櫻井理事長より、概要について説明があった。

9. 日本歯学系学会協議会報告

羽村副理事長より、昨年度は 2 回のシンポジウムが開催された旨、本年度は 6 月 22 日にシンポジウム「歯科医師数の需給推計予測と今後の見通し」、11 月に日本歯科医師会と共同シンポジウムが開催される旨、案内があった。

10. 歯学系学会社会保険委員会連合報告

佐藤総務担当理事より、歯保連試案が発行された旨、報告があった。

11. 日本老年学会報告

櫻井理事長より、山根監事、森戸監事が名誉会員として承認された旨、7 月にサンフランシスコで開催され IAGG（国際老年学会）に櫻井理事長が参加される旨、報告があった。

12. 第 30 回学術大会大会長に関する件

佐藤総務担当理事より、仙台で米山理事が大会長で開催される旨、報告があった。

13. 第 31 回学術大会大会長に関する件
佐藤総務担当理事より、水口理事が大会長で開催される旨、報告があった。
14. その他
特になし。

VII. 表彰

1. 第 27 回学術大会大会長感謝状授与
第 27 回学術大会大会長・市川哲雄先生に感謝状が授与された。
2. 学会功労賞授与
井上農夫男先生、森戸光彦先生に学会功労賞が授与された。
3. 老年歯科医学賞（渡邊郁馬賞）授与
下記論文が授賞した。
Relationship Between Frailty and Oral Function in Community-Dwelling Elderly Adults.
Watanabe Y, Hirano H, Arai H, Morishita S, Ohara Y, Edahiro A, Murakami M, Shimada H, Kikutani T, Suzuki T
J Am Geriatr Soc. 2017Jan;65(1):66-76
4. 優秀奨励論文賞（ライオンアワード）授与
下記 2 論文が授賞した。
 - 1) 口腔カンジダ症における Candida albicans と Candida glabrata の混合感染の臨床的検討
A Clinical Study of Candida albicans and Candida glabrata Co-infection of Oral Candidiasis
「老年歯科医学 31-3 p.346-353」
岡田和隆（北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座高齢者歯科学教室）
 - 2) 高齢者に対する甲状軟骨部皮膚牽引が嚥下動態に及ぼす影響
Effectsof Thyroid Cartilage Skin Traction on Swallowing Function in Elderly People
「老年歯科医学 31-2 p.100-107」
佐藤茉莉恵（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究家 高齢者歯科学分野）
5. 名誉会員証授与
砂川 元先生に名誉会員証が授与された。

VIII. 次期大会長挨拶

第 29 回学術大会大会長の佐藤裕二先生から挨拶があった。

IX. 閉会の辞

下山副理事長より閉会の辞が述べられた。

本議事録は、一般社団法人日本老年歯科医学会 平成 28 年度定時社員総会の議事内容を正確に記録したものであることを認め、署名捺印する。

平成 29 年 6 月 20 日

議事録署名人

櫻井 薫（理事長）

角 保徳（議長）

羽村 章（副理事長）